

C患者：強い湿性咳嗽が始まる

- ①吸引の前に手洗いorウエルバスを使用したか
- ②患者に吸引することを説明したか
- ③吸引後患者にねぎらひの言葉をかけられたか
- ④吸引後呼吸状態を確認できたか
- ⑤吸引の後に手洗いorウエルバスを使用したか
- ⑥患者の側を離れるときに注射の速度状況を確認できていたか

【評価の視点2】

自分の能力の限界を知り、先輩ナースに応援を求められるか

【評価の視点3】

態度・言葉遣いは適切であったか

【評価の視点4】

正しい優先順位が選択できたか

1. 看護の基本的知識・技術評価

項目	1 個人点	2 平均点	3 標準偏差
A. 看護実践の基礎知識	8.1	8.2	0.1
B. 患者の観察と評価	8.1	8.2	0.1
C. 看護の基礎知識	8.1	8.2	0.1
D. 看護 - 病気の基礎知識	8.1	8.2	0.1
E. 看護 - 病気の基礎知識 (2)	8.1	8.2	0.1
F. 看護 - 病気の基礎知識 (3)	8.1	8.2	0.1

項目	1 個人点	2 平均点	3 標準偏差
A. 看護実践の基礎知識	8.1	8.2	0.1
B. 患者の観察と評価	8.1	8.2	0.1
C. 看護の基礎知識	8.1	8.2	0.1
D. 看護 - 病気の基礎知識	8.1	8.2	0.1
E. 看護 - 病気の基礎知識 (2)	8.1	8.2	0.1
F. 看護 - 病気の基礎知識 (3)	8.1	8.2	0.1

項目	1 個人点	2 平均点	3 標準偏差
A. 看護実践の基礎知識	8.1	8.2	0.1
B. 患者の観察と評価	8.1	8.2	0.1
C. 看護の基礎知識	8.1	8.2	0.1
D. 看護 - 病気の基礎知識	8.1	8.2	0.1
E. 看護 - 病気の基礎知識 (2)	8.1	8.2	0.1
F. 看護 - 病気の基礎知識 (3)	8.1	8.2	0.1

項目	1 個人点	2 平均点	3 標準偏差
A. 看護実践の基礎知識	8.1	8.2	0.1
B. 患者の観察と評価	8.1	8.2	0.1
C. 看護の基礎知識	8.1	8.2	0.1
D. 看護 - 病気の基礎知識	8.1	8.2	0.1
E. 看護 - 病気の基礎知識 (2)	8.1	8.2	0.1
F. 看護 - 病気の基礎知識 (3)	8.1	8.2	0.1

新人看護職員研修制度の必要性がある

4月～6月の現場の状況

1. 医療・看護の現場
人員が切迫している
余裕のない先輩看護師
負担の大きいプリセプター
2. 新人看護師
新人の未熟な知識と技術
次々に変化する状況に対応できない新人
医療事故に対して現実感のない新人
新人の容量を超えた仕事量

新人看護職員研修指導指針の
実践を進めるには

1. 仕組みをつくること（システム、制度など）
2. 教育基盤をつくること
教育専任者を置く、
現任教育システムの構築など
3. 指導者の確保をすること
新人指導者（プリセプター）など